



町民と共に進めてきた まちづくり



北海道オホーツク管内の内陸部に位置する訓子府町は自然環境に恵まれ、盆地特有の寒暖差のある気候や常呂川に沿って広がる肥沃な大地を生き、農業を中心として発展した住み良いまちです。



面積
190.95 k m²

人口
4,532 人

(令和 5 年 12 月末現在)

56%近く → 山林
40%近く → 耕地
4%近く → 宅地

だから
空気が
おいしい

財政

- 令和 4 年度一般会計決算額 (歳出)
51 億 5,481 万円 町民 1 人当たり 112 万 8,709 円
- 起債 (借金・一般会計) 残高 (令和 4 年度末)
51 億 3,039 万円 町民 1 人当たり 112 万 3,362 円
- 基金 (貯金・一般会計) 残高 (令和 4 年度末)
41 億 8,572 万円 町民 1 人当たり 91 万 6,515 円

産 業

【農業】

- 農家 255 戸 (令和 5 年 7 月農協組合員数)
- 主要作物 (かっこ内は令和 5 年作付面積)
玉ねぎ (1,464ha) 馬鈴薯 (698ha) 小麦 (926ha)
てん菜 (633ha) 水稻 (57ha) メロン (3ha)
- 農業粗生産額 192 億 4,627 万円
(令和 4 年農協農業粗生産高)
- 耕作面積 5,940ha

【酪農畜産】 (令和 5 年 2 月)

- 酪農畜産戸数 51 戸
- 乳牛・肉用牛頭数 6,644 頭
- 1 頭当たり平均乳量 9,428kg (令和 4 年度)
- 馬・鶏の数 1,103 頭
- 蜂の群数 353 群

【商業】

- 卸売・小売業 33 店
- 年間総販売額 128 億 3,800 万円
(令和 3 年経済センサス活動調査)

【鉱工業】

- 農業資材・食品製造業中心
- 製造出荷額 62 億 386 万円
(令和 4 年経済構造実態調査)

【上下水道】 (令和 4 年度末)

- 上水道普及率 96.9% (人口ベース)
- 年間総給水量 797.156 m³
- 下水道供用率 86.6% (世帯ベース)



- 災害が少なく、住みやすい
- 子育てしやすい etc

災害が少ないほか、安心して暮らせるという声が町民から多数ありました。

安全な水・新鮮な食材

- 水道水がおいしくてビックリ
- 食べ物が新鮮でおいしい etc

